

木屋瀬中学校・木屋瀬小学校・星ヶ丘小学校 小中連携教育 家庭学習の手引き

小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
------	------	------	------	------	------	------	------	------

平日の 家庭学習 時間のめやす

20分

30分

40分

50分

60分

70分

80分

90分

120分

低学年では宿題を必ず行って、
家庭で机に向かう習慣を身につけよう。

学年が上がるにつれて、宿題以外の勉強も必ず行うようにし、
自分で工夫した家庭学習ができるようにしましょう。

定期考査前は、
さらに時間を増やそう。

進路を見据えた計画的な
学習に取り組もう。

家庭学習の 順序

○始める前に！

- ◇ 学校からのお手紙をおうちの人に渡し、かばんの中を整理しましょう。
- ◇ 机の上や周りを整頓しましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、静かな環境で集中して学習に取り組ましましょう。

①まず「宿題」をしましょう。

②宿題が終わったら「自主学習」をしましょう。

○始める前に！

- ◇ 学校からの配布物を保護者の方に渡しましょう。
- ◇ 机の上や、身の回りを整理しましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、静かな環境で最後まで集中して取り組みましょう。

①まず「宿題」をする。

②宿題が終わったら授業の「予習・復習」をする。

③最後に自分で計画を立てた、「自主学習」をする。

家庭学習 の方法 自学ノート の活用

☆1・2年生☆

- すらすら よみましょう。
 - ・本を こえに出して すらすらよめるように なりましょう。
 - ・「」やてん（、）まる（。）に 気をつけて よんでみましょう。
 - ・おんどくあんしょうブック「ひまわり」を あんしょうしましょう。
- ていねいに かきましょう。
 - ・ひらがな、かたかな、かん字を 正しくかけるように、ノートに れんしゅう しましょう。
 - ・きょうかしょの ぶんを 正しく うつしましょう。
 - ・「～は」「～を」「～へ」を 正しくつけて、 さくぶんや にっきを かきましょう。
- けいさんの れんしゅうを しましょう。
 - ・さんすう（けいさん）ドリルや きょうかしょの もんだいを 正しくできるように れんしゅう しましょう。
- じょうぎや はさみを じょうずに つかえるように しましょう。

☆3・4年生☆

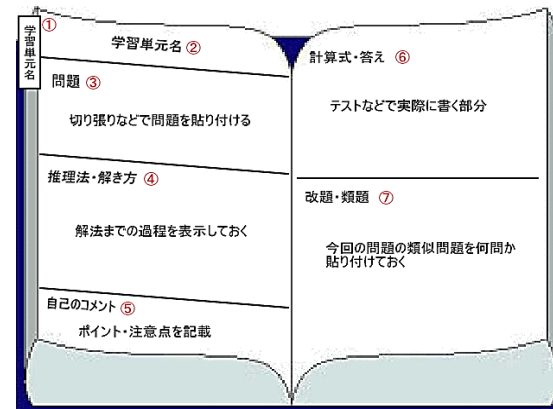
- すらすら読み
 - ・本を声に出して、すらすら読めるようになりましょう。
 - ・「」やてん（、）まる（。）に気をつけて、気持ちをこめて読んでみましょう。
 - ・音読暗唱ブック「ひまわり」を暗唱してみましょう。
- 書きの練習
 - ・字の形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに漢字を書きましょう。
 - ・会話文を使って、作文や日記を書きましょう。
 - ・わからないことばを、国語辞典などでしらべましょう。
- 計算の練習
 - ・算数（計算）ドリルや教科書の問題を正しくできるように練習しましょう。
- 三角定規や分度器、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。
- 事典や図かんで調べましょう。

☆5・6年生☆

- はっきり・すらすら読み
 - ・本を、声に出してはっきりした声で音読しましょう。
 - ・句読点や会話文に気をつけ、情景や気持ちを考えて読みましょう。
 - ・音読暗唱ブック「ひまわり」を暗唱しましょう。
- 書きの練習
 - ・漢字の読み書きのくり返し練習をしましょう。
 - ・字形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
 - ・わからないことばを、辞書などで調べましょう。
 - ・ローマ字の読み書きになれよう。
- 算数の練習
 - ・算数ドリルや教科書の問題（計算・文章問題）を正しくできるように練習しましょう。
- 都道府県の位置や県名を覚えたり、世界の主な国の位置を調べましょう。
- 歴史年表を作ったり、時代の特ちょうを調べたりしてみましょう。
- 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。

黒板に自学ノートの
コピーを掲示して、
友達がどのように
ノートをまとめている
かを知ることにも良
い勉強ですね。

算数のノートのまとめ方の見本です。他にも
さまざまなノートのまとめ方がありますが、
一番は復習するときに自分自身が見や
すいようにまとめることだと思います。

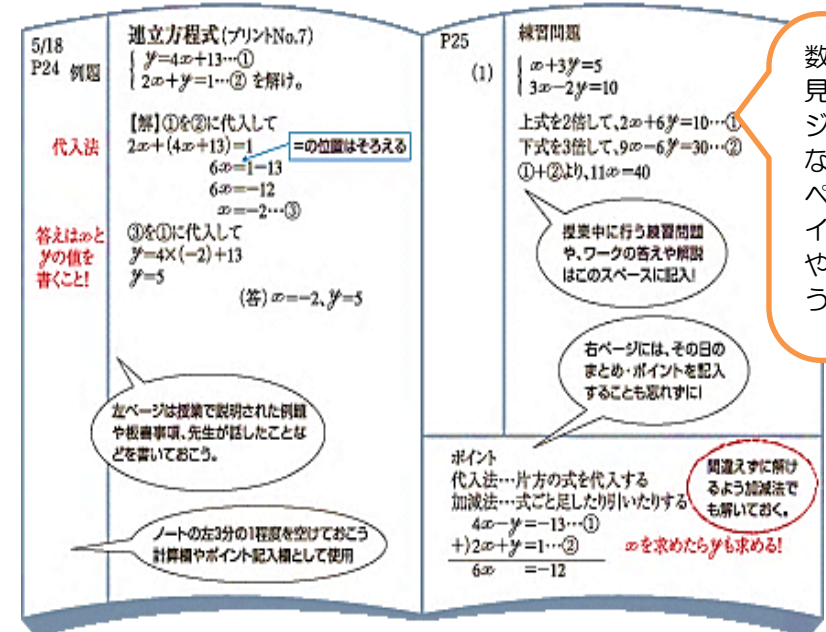


☆家庭学習のポイント☆

- 1週間の生活リズムをつかみましょう。
 - ・中学生になると、部活動や塾、習い事等で、毎日忙しい生活を送る人もいると思います。1週間の生活の流れを確認して、家庭学習に費やせる時間の見通しを立てましょう。
- 学習計画を立てましょう。
 - ・地道に毎日取り組める、着実な計画にしましょう。また、各教科のバランスや自分の得意・不得意科目を考慮した計画にしましょう。
- 学習方法を工夫しましょう。
 - ・本をただ見るだけ、読むだけ、写すだけでは学習力は高まりません。「見ながら声に出す」とか「声に出しながら書く」等、五感をしっかり動かせましょう。
- 自分で調べましょう。
 - ・わからない箇所は、すぐ答えを見たり、誰かに聞いたりしたくなるものです。しかし、楽をして得た知識は、忘れるのも早いものです。辞書や資料集を使って、可能な限り自分で調べてみましょう。
- 宿題・ワークはその日のうちに取り組みましょう。
 - ・宿題やワークは、学習内容の再確認ができると同時に、自分の理解度を知る手段の1つです。しかも反復学習することによって基礎・基本が定着し、応用力をつける原動力にもなります。後回しにせず、必ず済ませましょう。
- 「ながら勉強」はやめましょう。
 - ・テレビを見ながら、とか、メールしながら、ゲームをしながら片手間に、といった勉強では集中力が散漫になるため、効果は上がりません。静かに勉強に集中できる環境を整えましょう。

左ページ(授業中の板書や公式)

右ページ(練習問題や解説、ポイントなど)



数学の自学ノートの
見本です。左のペー
ジには授業中の板書
などを記入し、右の
ページには解説やポ
イントなどをわかり
やすくまとめましょ
う!!!